

空と僕と自転車と



mashita  sakana



小学4年生のとき始めて自転車を買った



白い子供用の自転車で、青い縁取りが入っていた



6年にもなると、友達は親に買ってもらった
フラッシャー付きのスポーツ車に乗り始めた。
でも、僕はその子供用の自転車のままだった。

だんだん、彼らとは遊ばなくなった。



中学に行く時、通学用に新しい自転車を買った。
とてもシンプルな、クリームイエローの
サイクリング車。



それしか買えなかったけど、そいつがとても好きだった。



いつもピカピカだった。。



初めて、二人乗りした。



雨の中を走った



さよならを、言った



大人になって、この街に来たとき
新しい自転車を買った。



クリームイエローだから。名前は”月光号”。
籐籠がついていて、いろんな道を走った。



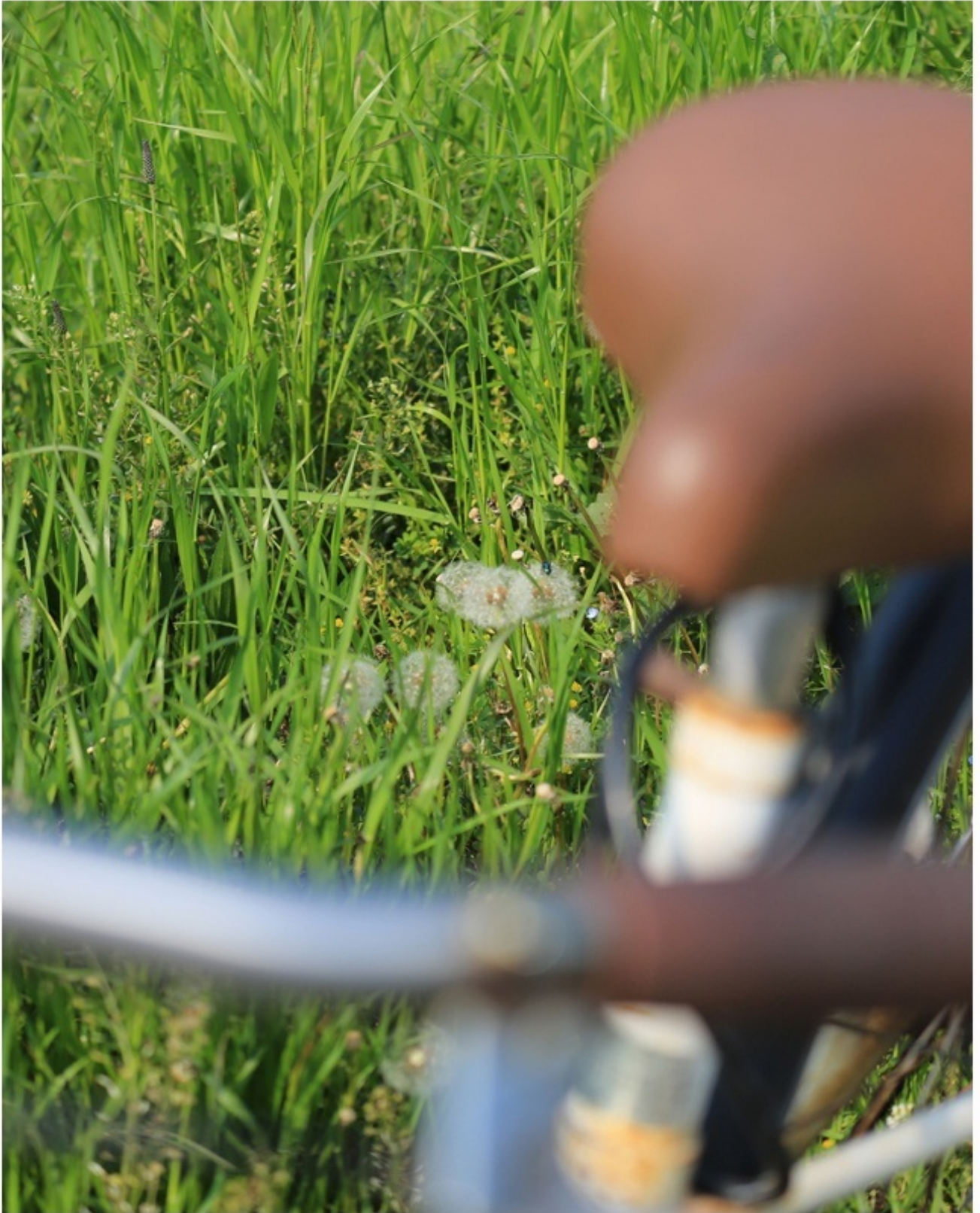
道じゃないところにも行った。



それから17年が過ぎた。。。。



治せばまだまだ乗れないことはない。



でも、変速機がついていなくて、
坂が上れなくなった。



だから今日は、お別れのツアーなんだ。





あちこちが錆びて、塗装もはげた。
車輪も少し歪んでいる。
ブレーキが戻らなくなった。



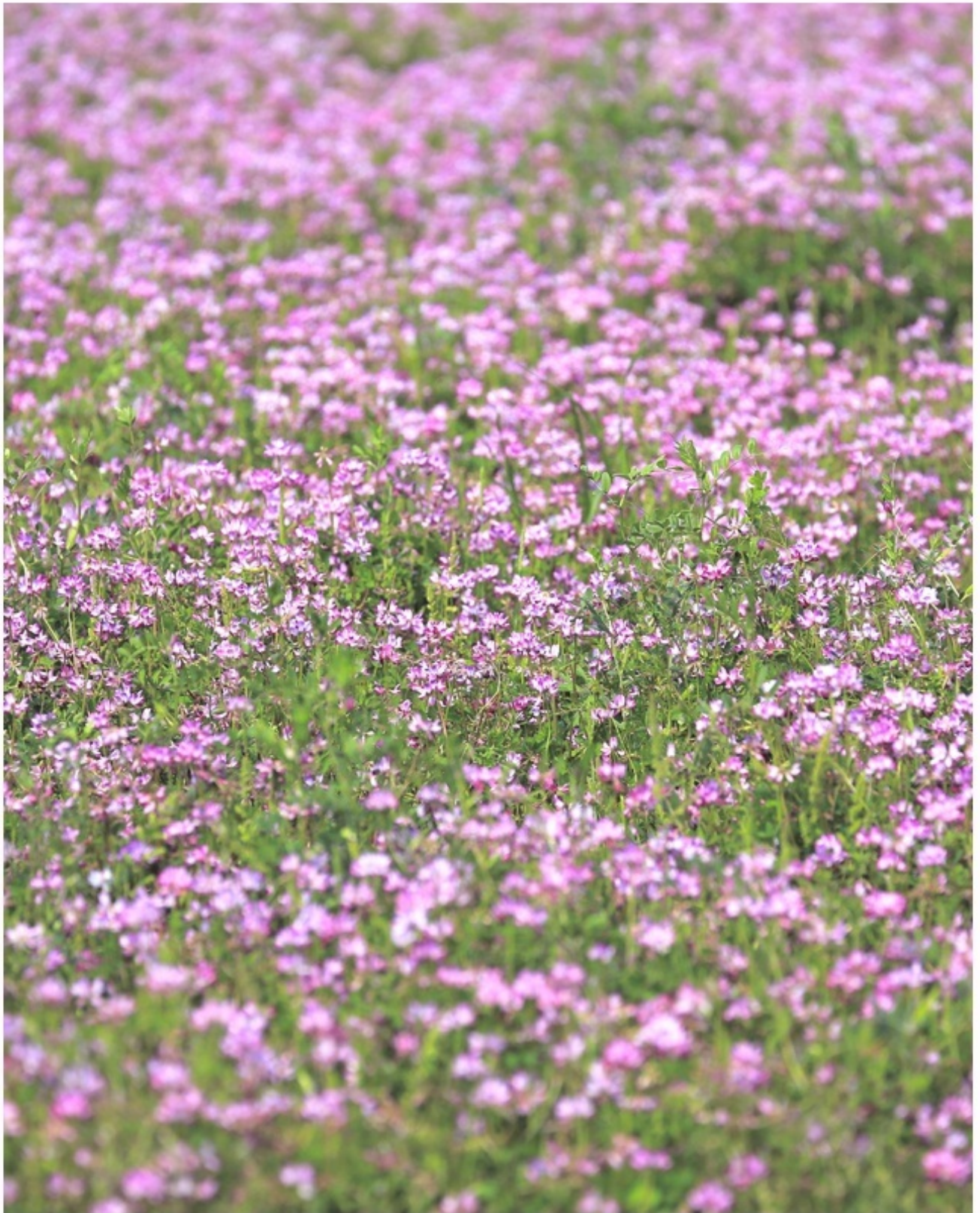


磨けるところは全部磨いて、
チェーンに油を注して、
タイヤは空気満タン。



ブレーキがヤバいけど、
そこは、気合いでなんとかする。







目的地は蓮華畑。
二週間もすれば、田んぼに変わる。











ああ、キミはなんて蓮華がよく
似合うんだろう。



どんな坂道も、どんな山道も、
凍えそうな河川敷も、
草まみれの砂利道も、
キミは走り抜けてくれた。





















































空はこんなに青いのに、
僕の心は晴れない
キミが居なくなるなんて。
本当にそれでいいんだろうかって。











さよなら、月光号

写真集「空と椿と木蓮と、そして花水木」
写真集「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」
連載中 「ネガティブズ」

写真集「空と雲と、ときどき春の野を行く」
写真集「空と月と、夜桜デート」
写真集「空と木と、ときどきの梅暦」
写真集「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」
写真集「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」
写真集「空と木とたまに月」
写真集「からくれないに」

「黄金の麦畑」

1.Largo

第1回 ～ 第41回

「黄昏の王国」

イーリアス

アポロニア

「カクシカク」

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」

「僕と彼女の選択の事由（わけ）」

「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった。」

「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」

「僕と彼女と複雑な関係者たち」

「僕と彼女と単純な関係式」

「僕と彼女と校庭で」

「僕と彼女と校庭で 夏」

「僕と彼女のアリア」

「僕と彼女のインベンション」（次回）

— その他 —

傘がない

夕暮れの赤ちょうちん

いもうと

サマータイム・ブルーズ

危険なドライビングマジック

デフラグメント

インフルエンス あのころの僕たち

花舞い、名残り雪

詞画集「ただ憧憬れだけを」

写真集「空と雲と、ときどき月」

写真集「夢みる桜」